

◆都内小学校で、小池都知事によるHTT特別授業

『電気』について考えよう」を実施しました（2022/5/31）

【「わが家の環境局長」事業キックオフイベント】



令和4（2022）年5月31日、小池都知事は、新宿区立落合第三小学校（新宿区西落合1丁目12-20。校長：清水仁先生）の、4年生の皆さんに、「HTT特別事業『電気』について考えよう ～あなたを「わが家に環境局長」に任命します」を行いました。

今般のロシア・ウクライナ情勢は、日々の暮らしを支えるエネルギーについて、改めて考える重要な機会でもあります。本授業は、私たちの使うエネルギー・電気について、こどもたちと一緒に考え、節電対策などのアクションの実行を促すものです。

小池都知事は、東京で使われる電気のほとんどは都外に立地する発電所から送られてきていること、そうした電気のほとんどが輸入に頼る資源（天然ガス・石炭・石油等）で創られていること、自然の恵み・エネルギーからつくられる電気は17%に過ぎないことなどを説明したうえで、電気を、「H:減らす」、「T:つくる」、「T:ためる」の「HTT」をキーワードに、私たちが身近に実施できる具体的な節電対策等についてわかりやすくお話ししました。

「H:へらす」の取組例としては、冷蔵庫のなかの設定温度を「強」から「中」に変えることや、冷蔵庫にものを詰め込みすぎないこと、「T:つくる、T:ためる」では、屋根の太陽光パネルを通じた発電や蓄電池の利用、電気自動車は蓄電池としても活躍できること、家の中で太陽光を充電して点灯する照明ランプなどについて紹介しました。

授業の最後には、「わが家の環境局長」任命式を実施しました。授業を聞いた児童の皆さん一人ひとりが、おうちで「環境局長」となって、家族でチームを作り、「HTT」アクションを実行していくことをお願いしました。

授業中は、落合第三小学校の4年生の皆さんからも、活発な意見が飛び交い、楽しく「HTT」について学ぶことができました。



【ご参考】 <令和4年5月31日> 都政の最新情報を毎日お届け！ 東京デイリーニュース

<https://www.youtube.com/watch?v=I6qytoy5Koo>